

シルバーとよなか

ふれあい

2021年9月

公益社団法人 豊中市シルバー人材センター

No.71

令和3年度(2021年度)
定時総会ご挨拶



公益社団法人

豊中市シルバー人材センター

理事長 高木 功

みなさんこんにちは

本日の総会は、本来であれば、市立文化芸術センターの大ホールに於いて、多くの会員の皆さんの出席のもと、第一部にシルバー人材センター設立40周年記念式典、第二部で定時総会を開催する事で準備を進めていまして、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、残念ながら式典の中止および昨年度に引き続き、本年も定時総会の規模を縮小し、書面評決を中心としたものとして開催することとなりました。

そうした中、待ちに待ったワクチン接種がようやくはじまり、出口の一部が見え始めてきたのではないかと大きな期待を

するとところでございますが、この見えない敵との戦いは今後においても油断が出来ず、引き続き、新型コロナウイルスと共存する私たちには、まだまだがまんの生活を続けていくこととなるようです。

さて、令和2年度は新型コロナウイルスの感染症に始まり、ことごとくいろいろな場面で大きな影響をうけた一年でした。

当センターにおいても、契約金額につきましては、コロナ禍における労働時間の減少や仕事の縮小など、会員の皆さんのお仕事に大きな影響があった中ではあります。請負業務と派遣業務を合わせた金額が何とか8億円を超えるという実績を残すことができましたが、全体的には「第2期中期事業計画」の目標数値を達成することができませんでした。

また安全就業の面では、就業中における注意力が散漫になった訳ではないですが、傷害事故、賠償事故ともども近年にない発生件数が見られました。このことについては、今後、事故内容等を検証し、安全確保を第一として事業を進めてまいりたいと考えます。

また、最重要課題である会員数につきましても、たび重なる緊急事態宣言の影響をうけ、新年度の入会人数の伸びがほとんど見られず、普及啓発事業においても、地域のイベントなどの中止により大きな影響を受けましたが、下半期から庄内支所において平日毎日の入会登録受付を実施するなど、いろいろな知恵をしばりながら、数多くの展開をはかってきました。最終的には、令和元年度末会員数から10人増加の1726人になったものの、中期事業計画の目標達成には残念ながら大きな遅れとなりました。今後も多方面からアイデアを出し合って進めてまいりますので、会員の皆さま方

も、ご近所の方あるいはお友達の方に、ぜひお声掛けをしていただいで、ぜひとも、お仲間にご誘っていただきたいと思っております。

本日の総会には多くの重要な議案、報告案件等々がございまして、新型コロナウイルス感染症拡大防止の意味からも、短時間で終了できませんよう皆さんのご協力を戴きまして、審議を進めたいと思っておりますので、よろしくお願いをいたします。

最後に、本日ご出席の皆さま方のご健康をお祈りするとともに、今後の活躍をさらにさらにお願いをし、簡単ではございますが、開会前のごあいさつといたします。

目次

定時総会ご挨拶	2
定時総会報告	3
第12回豊中市シルバー人材センター展	4
職員紹介	5
会員のひろば	6～9
同好会たより	10～12
独自事業紹介・教室案内	13
スマホ&パソコンらぼチーム	14
設立40周年記念誌制作中・編集のしおり	15
私は「ふれあい」帽子	16

表紙

阪急豊中駅前ひろば

撮影 第9班 戸坂 昭雄

令和3年度（2021年度）

定時総会報告

令和3年6月11日（金）午後1時30分から、シルバー人材センター定時総会が北桜塚会館にて開催された。今年度は、豊中市シルバー人材センター設立40周年にあたり記念式典との二部構成によって文化芸術センターでの開催予定であったが、新型コロナウイルスの感染予防のため、記念式典は中止となり、総会は昨年度に続き規模を縮小し、書面による議決権の行使、もしくは委任状の提出による代理行使によって成立する方法で開催することとなった。

総会は岡野事務局職員の司会で始まり、最初に高木理事長の挨拶。続いて、議長の選出には、「司会者一任」の声で、佐久間会員が選出された。

当日の構成員は、村田事務局次長から、総会構成員数1696名 出席会員数 22名 委



任状による出席会員数1155名 議決権行使による出席219名 出席会員数合計1396名 出席率82・31%の報告があった。これにより議長から「定款第18条」による総会成立の宣言がされた。

議事に入り中井常務理事から、「議案第1号」事業報告、「議案第2号」収支決算報告について「会員数は10名の微増で、1726名。請負事業、派遣事業実績の合計は8億1121万2千円。安全就業では事故が多く発生している。安全就業の徹底をお願いしたい」等々の説明があった。続いて、堀監事から「監査報告」を受けた。

「議案第1号」「議案第2号」には1名の会員より質問があった。

中井常務理事の答弁の後、承認された。

続いて「議案第3号」定款の



一部改正について、「議案第4号」会員の会費に関する規程の一部改正についての説明があった。「議案4号」には1名の会員より質問があった。

中井常務理事の答弁の後、承認された。

以上で予定していた案件はすべて終え、のち「報告案件」第1号、第2号、第3号の説明があり、「異議なし」の声で総会は滞りなく終了した。最後に記念撮影をして、14時20分散会となった。



第12回 豊中市シルバー人材センター展

第12回シルバー人材センター展は令和3年3月22日(月)～23日(火)、例年より早く桜の花が咲いたなか、市役所第二庁舎で開催されました。

2年ぶりになりますが、今年も未だ収まらない新型コロナウイルスの感染拡大予防の為、パネルと作品の展示のみの変則開催となりました。それでも第二庁舎北・西の入口には「シルバー人材センター展開催中」の大きな垂れ幕と書道同好会会員の条幅に書かれた作品がガラス面の上から吊り下げられ、開催をアピールしていました。



会場のスペースは例年の半分でしたが、各同好会及び独自事業のポスターはみな手作りで、会員の同好会に対する愛着が感じられる素晴らしいものでした。写真同好会の『写真』や書道同好会の『書』はいつものように見ごたえのある作品ですがです。女性部会の編み物・パッチワークの作品も入口付近に並べられ、思わず手に取りたくなるようなものばかりでした。又、シルバー人材センターの説明や会員募集の事務局パネルも展示されていました。



昨年(令和元年度)のシルバー人材センター展は突如中止となり、今年は通常通り開催される事を願っていましたが、収まらないコロナ禍ではこのような形でしかできなかったのが、少し残念でした。来年は春の恒例行事として、第二庁舎1階フロア一杯に「いきいきシルバーライフ」知ってくださいの仕事も趣味も」の横断幕を大きく掲げ、大勢の会員と一般市民の方の交流を期待しています。



職員紹介



ひろた だいき
廣田大樹

Q シルバー人材センターへの就職は？

A 4月1日よりお世話になっております。就職先としてシルバー人材センターを選ぶきっかけとなりましたのは、以前はテーマパークで働いており、沢山のお客様と接する中で、人との交流に喜びを感じ、なにか人と関わる仕事ができないかと探しておりました。その中で、シルバー人材センターの求人が目に留まりました。そこでセンターの掲げるシルバーの生きがいづくり、健康維持、社会参加といった考え方に、自分の希望する多くの人の笑顔を作り出せるお仕事ではないかと思い応募いたしました。毎日多くの会員の皆さま、お客様と接することができて、充実した日々を送っております。

Q シルバー人材センターでは、どのような仕事をされていますか？

A 派遣業務及び広報を担当しています。契約の締結や更新実績入力、また市の広報誌への掲載や入会説明などを行なっております。

Q 仕事で工夫している点は？

A 時間のある時は作業マニュアル、運営手引きやQ&Aに目を通し知識を吸収しています。また作業中、より効率的な方法が無いかを模索しながら仕事に邁進しております。

Q 日頃から心掛けていることは？

A まずはシルバー事業について理解するために、他の職員から内容を教えていただいたり、運営手引き等で学んでいます。少しでも早く仕事を覚える事と、電話や窓口では先方を待たせないように心がけています。新しいことを学び、それを実践できる新入社員だからこそその楽しみを感じながら毎日働いています。



たなか ふみお
田中文夫

Q シルバー人材センターへの就職は？

A 令和2年4月よりお世話になっております。

Q シルバー人材センターでは、どのような仕事をされていますか？

A 就業機会開拓専門員として、会員と就業先を繋ぐお世話をしています。前職でも新規顧客開発の仕事一筋でしたので、その経験を活かしたいと思っています。

Q 仕事をしていて困ったことは？

A 会員さんの希望に添える就業先を紹介する事が難しい時です。また、就業先と会員さんの名前と顔が中々一致しなくて慌てる時が多いので、就業先の訪問機会を増やしていきます。

Q 日頃から心掛けていることは？

A お世話の積み重ねが一番大事と思って、取り組んでいます。「人生多毛作」で活躍できる就業先コミュニティの輪を広げていきたいと思っています。



きぬがさ まさひろ
衣笠雅博

Q シルバー人材センターへの就職は？

A 会員登録・平成28年12月1日。園芸班（佐々木班）：平成29年1月～11月就業。

Q シルバー人材センターでは、どのような仕事をされていますか？

A 庄内支所での、入会希望者への説明・登録手続き及び、現行会

Q 仕事をしていて困ったことは？

A 庄内支所の存在がまだまだ周知されていない事及び会員の希望職種がなかなか拡大されず退会に繋がるケースがある事です。

Q 日頃から心掛けていることは？

A 庄内支所開所時からの就業であり気兼ねなく立ち寄り相談し易い支所となる様心掛けています。



第11班

花木 一夫

手話というものを、全く知らなかった私が手話に出会ったのは、あの26年前に起きた阪神淡路大震災で、ボランティア活動で神戸東灘に行った時の事でした。避難所の公会堂の入り口の庭で、一人の女性が花壇の石に腰かけていました。寒いのにどうしたのかな?と思っていた時、「お弁当の配給です、本部において下さい」のアナウンスが流れた。しかし彼女は動かない、おかしいなと思いつつ、側によって「お弁当の配給ですよ」と肩をたたいて声をかけた。すると



彼女はそこにあった木の枝で地面に「わたしはきこえない」と書いたのです。そこで初めて耳が聞こえないのだと分かり、本部に連れて行きました。そこで本部に「この方は耳が不自由な方です、よろしく」と伝えたら、横にいた本部の方が、いきなり手を使って彼女



と会話を始めました。生まれて初めて手話というものに出会い、これからボランティアで出かけても手話ができると役に立つのではと思ったのです。

それから市の手話講座に参加し始めました。でも使う機会はほ



とんどありません、使わないと忘れてしまう、そう思っただけで多くの人に手話を知ってもらおうとグループを作って手話サークル上野

を立ち上げました。高齢者には「ボケ」防止に、若い人にはいろんな世界があることを知ってほしいと思ったのです。今では上野小学校と野畑小学校の授業にも呼ばれています。仕事場でも時々役立っています。



コロナ禍の病院で

第9班

中村 由里



も、入院しての手術となると不安なものです。なれない入院生活で心細く不安な時に、そばにいてくれる家族にとても慰められるでしょう。でも今は「面会禁止」の看板があるだけです。ベッドのそばで「どう?大丈夫?」と気づかってくれる家族はいません。

新型コロナウイルスの蔓延する中、友人の入院・手術に付き添う機会がありました。家族が病院のロビーから病棟に入れるのはこのときだけです。待機室でいつでも連絡が取れる状態で待ちます。入院中面会できるのは、ここで手術

室に行くとき、そして終わって病室に向かうときだけです。看護師さんに「声をかけてあげて、わかりますよ」といわれて一言二言声を掛ける。本人はまだ麻酔から覚めず、かろうじて一瞬目をあける程度です。その一分にも満たない時間です。会えるのはただそれだけです。

手術中の何時間かを待つその広い部屋には看護師さんに支えられてリハビリをしておられる方、点滴のスタンドを押して歩く練習をしておられる方、病院関係のいろんな方が出入りしておられました。でも下からくるベッドの乗る大きなエレベーターがつくと、急いで近づく方がおられます。私と一緒に待っていた若い女性もそうでした。旦那様でしょうか。すぐにベッドのそばに行くと一緒に来られた看護師さんと短いお話をされ、病室に向かう廊下で見送っておられました。6人で待つておられる家族がおられました。多分奥さんと娘さんと孫さん4人。沢山で来られるのにびっくりしました。でも思いました、入院中の多分おじいちゃんにはそのときしか会えない

のです。会って励ましてあげられるのはこのときだけです。報道では面会禁止の様子をよく見ますが、「こんな様子を目の前に見て、「おじいちゃん」といってベッドサイドに行ける日が来るのだろうか」と思いました。私の友人の手術が長引いている心細さもあって、涙が出てきて仕方がありませんでした。

私は無症状者のPCR検査もしました。ワクチン接種が出来るようになれば迷わずするつもりです。この「ふれあい」が皆様に届く頃にはいつもの日常に戻っていることを願っています。



第9班
戸坂 昭雄
40年ほど、昔のことになります。

私が、中四国営業部・広島に出向していたときのことです。仕事は、販売促進PRの担当です。その時に、営業担当の専務から、「今、どんな本を読んでいるのかね」と聞かれたのです。その時は「……………」でした。

実は、四国や岡山、山口に出張する折には、ゴルフ13や子連れ狼、ゴシップ週刊誌などを読んでいたものですから、恥ずかしくて言えなかったのです。

専務から「仕事に役立つ本を読みなさいよ」と、言われました。それから、近くの書店に行き、ビジネスコーナーを見ると、「第三の波」が平積みされていて、買って読んでみました。これから、世の中はどうなっていくのか、という内容の本でした。



それから色々な本を読んでみた中に、海外に出ていくビジネスマンが外国の人から「ただ、笑っているだけでの日本人」で、議論に入つてこないと言われていたそうです。それは、日本の歴史や伝統文化、音楽、芸術、政治、経済になじんでいない、勉強していないからなんだそうです。別に海外で仕事をするわけでは

ないのですが、これらのことに関心をもてば、仕事にも役立つのかと思ひ、その方面の本も読むようにしました。

「第三の波」から、40年近く。気づきました。それは、いろんな本に出会うのが楽しいということだったのです。

ネット社会の功罪



第9班
百地 文代
家にいながら、インターネットで

ワクチン接種予約、ネット通販で注文すれば次の日に届いている。分からないことは「検索」で知識豊富、取扱説明書をダウンロードで使用方法の確認、本当に便利になりました。でも良いことばかりでしょうか？ デジタル社会推進に水を差すようなことを言いますが、ネット上には玉石混交の情報、また偽物・不良品も売られ、がっかりすることもあります。見極め力がなく失敗は「自己責任」、見えないネットの向こう側に身構えてしまうことも…。

昨年末、窓のフレンチコートが壊れ、インターネットで業者を検索、

メールで問い合わせをすると、すぐに電話があり、明日にも伺うとの事、値段も分からないので、見に来てくれるのかなと思っていると、若い男性が現れ「この鍵なら〇万円は必要」。高いので断ると「訪問したのだから8千円頂きます」とすごく強引、そのあげく「何もしないでお金をもらおうのは...」と、へんに同情され、複数割引を使って、玄関の鍵も取り替えて総額いくらいくらいにしましょうとの事、途中から若者のペース、我ながら情けない。領収書はゴム印の簡単なもの、社名のホームページはすごく立派、釈然としないまま、会社の方針で強引な商売をさせられているその若者の将来が案じられる出来事でした。鍵の取り付け方も素人がしたような仕事、地元の実直な職人さんはいなくなっていくのでしょうか？

いろいろな事を考えさせられた一日でした。

私の好きな小説家



第16班

和仁古 洋

日本人小説家 3人

▼宮部 みゆき

現代小説の「火車」「杉村三郎シリーズ」など、現代社会の苦しみや滑稽さを描いた数多くの作品、時代小説では「本所深川ふしぎ草紙」「三島屋変調百物語シリーズ」など、江戸の人情と、あやかしの世界を描いた作品も多数。

私のおすすめの作品は「模倣犯」犯罪者の暴走を描いたサスペンス作品、犯罪被害者や加害者の家族が直面する地獄をリアルに再現。

▼藤沢 周平

時代小説として「たそがれ清兵衛」「三屋清左衛門残日録」「密謀」など、市井(しせい)のものとして「橋ものがたり」など。

私のおすすめ作品は「用心棒日月抄」主人公の青江又八郎は二十六歳、故あって人を切り脱藩、国許からの刺客に追われながらの、用心棒稼業、ハラハラ、ドキ

ドキ、笑いありの物語。

▼司馬 遼太郎

「竜馬がゆく」「国盗り物語」「関ヶ原」など、幅広い分野で、数多くの作品があり、土方歳三を描いた「燃えよ剣」が最近映画化された。

私のおすすめは「花神」長州藩周防の村医から一転して討幕軍の総司令官となり、明治維新の渦中で非業の死を遂げた、大村益次郎の生涯を描く。



靖国神社参道の大村益次郎像

外国人小説家 2人

▼フレデリック・フォーサイス

「オデッサ・ファイル」など数多くのサスペンス小説を息長く描く。

私のおすすめは「ジャッカルの日」ド・ゴール大統領暗殺を請け負った殺し屋、暗号名ジャッカ

ル・・・ブロンド、長身、射撃の腕は超一流、暗殺なるか？

▼ジェフリー・アーチャー

「百万ドルをとり返せ」「ケインとアベル」「ロスノフスキ家の娘」などなど

私のおすすめは「ロシア皇帝の密約」1867年アメリカはロシアからアラスカを買った、その条約の裏には密約があった、奇想天外の面白さ!!

昭和初期 曾根のまち



第2班

栗津 敏子

昨年12月、知人から、大阪星岡茶

寮を探して、魯山人に愛されたまち曾根」と記されていた。パンフレットを頂いた。あの魯山人が豊中に関係がある？と興味を持ち、会場になっている、原田しろあと館に出かけた。何処に靴を置こうかと思うくらい大勢の参加者だった。在りし日の星岡茶寮や当時の曾根を物語る展示、住民や関係者から集めた資料が展示され、魯山人作の器、数点の展示も

あった。



そのパンフレットによると「陶芸・書・料理など様々な分野で活躍した芸術家・北大路魯山人（1883~1959）が深く関わっていた料亭「大阪星岡茶寮」が昭和10年11月、阪急曾根駅東側に開かれました。「大阪星岡茶寮」とはどんな料亭であったのか。また、なぜ曾根のまちが選ばれたのか。昭和初期の資料や魯山人による器などの展示を通して往時の面影をひもときます。」とあった。残念ながらそのトークは聞けなかった。でも、数点の器と昭和初期の曾根のまち、人々のくらしの写真などの展示物をみていると、魯山人のことが急に知りたくなった。星岡茶寮がどこにあったのか？現在の阪急曾根駅の近くにその当時の塀だけが少し残っていて見るこ

れた。現在ダイエーになっているビルの東側に一部が残っていると、いうことで探しに行った。うろろろしているところの方が教えてくれた。ただの黒ずんだコンクリートの塀が数十メートル、崩れたままの姿、提示板もなくビルとマンションの間にあった。今にも取り壊されそうな様子で。しばらくじつとみていた。これが・・・？大きな驚きと刺激をもらった曾根のまち、星岡茶寮と魯山人との関わりなど調べてみたいと思った。

「童話を書いてみよう」その2



第17班
土生 和雄
「ふれあい80号」に「童話を書いてみよう」の表題で、つたない原稿を載せて頂きました。今回は「その2」として、続きを書いてみます。

「80号」は、こんな文章で終わっていました。

「朝もやの間から川が現れました。このまま走ると真逆さまに

落ちるぞ！」とまれ！止まれ！」ハヤブサ君は精いっぱい叫びました。橋梁が迫ってきます。運転のおじさんは、橋を渡るのに長い汽笛をピイーと鳴らしました。
大鹿はどうなったのでしょうか？
ここで終わっていました。
覚えていますか？

私は次のように書きました。結びの部分だけを紹介します。
「今日も、二つの星が横に並んで、キラキラ光っている。
「わかった！おじさん。あの大鹿は、走って、走って、崖からあの星に向かって飛びたかったんだ」「そっだね。おじさん！」おじさんはめずらしく、にこっと笑つとピイーと汽笛を鳴らした」

冬の大きな星座、オリオン座の伝説を思い出し、星の仲間に向かって、大鹿が駆けて行く。星空と夢のある物語にしました。

皆さんは、どう想像されましたか。

なぜ「星の仲間に向かって」と思われるかも知れませんが……。実は、この物語はあるコンクールに出すのに書いた作品で、もっと長かったのです。前の部分に「冬の明け方は」「星だけがキラキラ光っている」の文章が伏線として置いてあったのです。

この童話の題材は、私が働いていた若い時にたまたま出くわした出来事を背景としています。
ハヤブサ君は、当時の「寝台特別急行列車はやぶさ」の愛称から取りました。
これからも童話を書いて、コンテストで入賞したり、本屋さんに私の童話が並んだり。
それこそ夢ですが……。



夜明けと橋梁



ハイキング同好会

第9班 中村 由里

ハイキング同好会は、平成4年7月第一回仁川・甲山コースから始まりました。

(初代リーダー)山路政市さん (2代)羽生恵光さん (3代)栗原善夫さん (4代)佐藤張伸さん (5代)大坪昭彦さんへと引き継がれています。



ハイキングといえば大阪の西に横たわっている六甲山です。青い空を間近に感じた夏。雪の中樹氷が美しかった冬の日も登りました。1月は恒例古代ローマンの道「山の辺の道」16kmを歩きます。農道脇に並べられている新鮮野菜を買いすぎて、ザックが重くなりました。また、暑いときは凍らせたアイスやゼリーを、皆さんの分も担いで登り配ってくださったサプライズ、そのおもしろかったこと。みんなで材料を持って登ってバーベ

キューをしたこともあったと先輩から聞きました。今でもそれぞれ持ってきたものを並べて昼食と、和気あいあいです。みんな励ましたり、励まされたりしながら一緒に登る仲間たちです。

今年4月から根津勝次さんが6代目リーダーを引き受けて下さいました。今までの山男派の大坪さんと新しくアーバンボーイ派の根津さんが協力してハイキング同好会を引っ張って行って下さいませ。

参加者から山登り(と思っっています)は年齢的にキツイ、でも自然を満喫し歴史に触れるウォーキングはしたいという声もあります。勝手なことをいっておぼあちゃん達ですが、これからもよろしくお願い致します。

囲碁同好会

第13班 行政 定夫

新型コロナウイルスは人と人の対話時に発生する飛沫等によって感染する。

この感染を防止するためにはマスクをかけて三密を避ける。さらに帰宅すると、入念な手洗いとうがいをする。

囲碁対局はお互いに1メートル程度の間隔をとり、静かに行うゲームである。

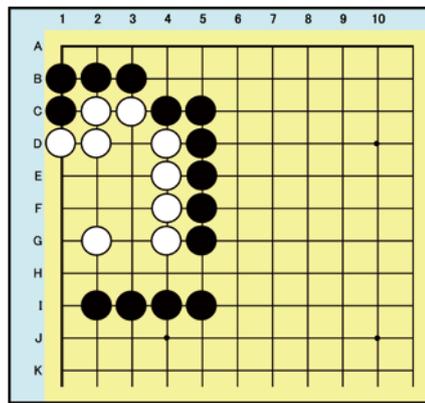
緊急事態宣言中等の期間はネット

ト対局やプロ棋士の対局譜、そして詰碁を楽しんで下さい。

詰碁	問題
黒先	白死

形で覚える「二つう形はこ
こが急所」という知識を積み
上げていくのは大切です。
この問題、知識豊富な方はす
ぐに1手目を見つけれられるは
ずです。

解答は12頁



<出題:山田規三生九段 珠玉の詰碁 ①>

とよなかカラオケ同好会

久しぶりに開かれたカラオケ開催日は、昨年の末に天寿をまっとうされた武井氏への黙祷から始まりました。この会は20年前に武井氏によって創設され、楽しい会として、いつも20名以上の会員を集め続けています。歌う前の緊張感、歌った後の解放感。新型コロナウイルスが入が落ち着いたら、心も身体も元気になるカラオケを皆さんで楽しみましょう。

新型コロナウイルス感染防止のため活動日が不定期となっています。

参加ご希望の方は「事務局だより」をご覧ください。



とよなかカラオケ同好会

オカリナ同好会

第13班 南 隆義

私がオカリナ同好会に入会をする事になったのは曾根様に入会を誘われ、令和元年10月に入会をしました。私自身オカリナとか、その他の楽器を弾いたり楽譜を読んだりした事がありませんでした。人生八十二年で初めての挑戦でした。オカリナを習おうと思っただ事は口で吹いたり指で穴をふさいだり、目で楽譜を読んだりすることボケ防止になると思います。オカリナ同好会に入会をしました。一年七か月になりますが、なんとか何曲か吹けるようになりましたが、でも頭で思っているように指が動



ハッピーボーラーズ

ボウリングは誰でも楽しめるスポーツです。そして仲間作りが出来ます。今は新型コロナウイルス感染症防止のため、一人の時間がふえています。仲間と同じ所で一緒に時間を過ごすだけでも楽しいことです。おしゃべりは自粛しつつ、身体を動かしリフレッシュしましょう。

新型コロナウイルス感染症防止のため活動日が不定期となっています。参加ご希望の方は「事務局だより」をご覧ください。

かないのでリズムにのらなくて、うまく吹けません。でも頭と目と口と指を使いますので今も頑張つて吹いています。これからも続けたいと思つています。



水仙花散舞

成治書

第4班
阪口 成治

わが踏み板の廊下を鳴らすそ
をかりたれ 元の朝

晶子のうた
紅香うら

第2班
小安喜久子

江路野梅香

洋子書

第13班
福原 洋子

低頭思故郷

令和三年辛丑元旦 富夫書

第11班
難波 富夫

江碧鳥逾白

令和三年辛丑 里坊書

第2班
鳥屋尾 勇

書道同好会

第13班 大山 剛毅
「ふれあい」の皆様におかれましても新型コロナウイルスで大変だと思つています。

「筆墨生涯獨善身」 墨をすり、筆を握り、心落ちつけて書く習字はいかがでしょうか。一日も早く以前の環境に戻ります事を心から祈つております。

昭和浪漫軽音クラブ

昭和の時代をしのび、レコードやTVや映画の映像を気楽に楽しむ寄り合い広場。

以下は、代表の伊達さんの感想文です。

「私の心地よいと感じる音楽は映画『五つの銅貨』『雨に唄えば』『マイ・フェア・レディ』『メリー・ポピンズ』等の挿入歌、テレビ初期時代の音楽番組からのザ・ピーナッツ、森山加代子、弘田三枝子、ダニー飯田とパラダイスキング等の和製ポップス。そして次の時代に移り、『ザ・ベンチャーズ』『加山雄三やグループサウンズの時代』『ビートルズ』と、『サイモン&ガーファンクル』へと音楽時代が流れ、これらの音楽が常に私の心を癒やしてくれます。」

連絡先は「事務局だより」をご覧ください。

パソコン同好会

デジタル難民にならないように

第3班 嶋村 靖夫

高齢者世代のあなたは、スマホは電話・メールとLINEしか使えないデジタル難民になつていませんか？



今や国と自治体は、行政サービスのデジタル化を進めています。

我が町、豊中市も市民向け行政サービスは、スマホでインターネット利用が便利と広報に力を入れています。

昨今、高齢者のスマホ普及は急速に高まり、60歳世代で約80%、70歳世代で約50%と拡がりました。しかし、インターネット利用は、50歳世代はスマホ、60歳世代はパソコン、70歳世代はガラケイの調査データがあります。

高齢者はスマホを利用した行政サービス・ネットショッピング・スマホ決済等は利用操作も解らない人がデジタル難民です。

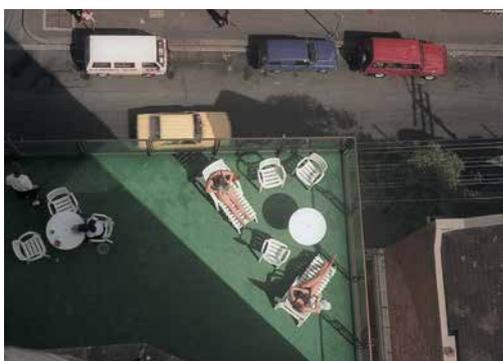
難民にならないために本人の自主・自立も大事ですが、シルバー会員仲間の共助で困っている難民を無くしましょう。

写真同好会

第4班 太田 武弘

昨年から今年の4月になつても新型コロナウイルス感染拡大の問題が横行、大阪のシンボルの通天閣も緑・赤・黄がその都度状況に応じて点灯されている。最近ではテレビや新聞記事等、コロナの話題が多くガツカリ！

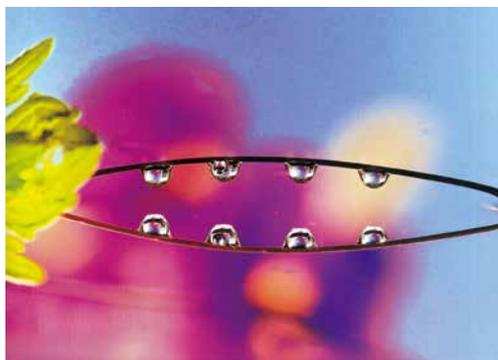
3月初め解除になりホットした気持ちになった。入学式・卒業式・又桜の季節で街は人出で賑わう時期に再び感染者の増加にうんざり。豊中市でも20人〜30人感染者が発生。同好会の皆さんにも自粛するように伝える。



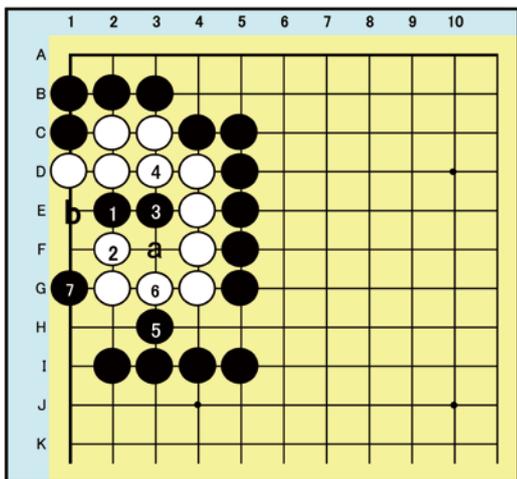
「陽の当たるコーナー」 第8班 奥村 博一



「雪の伊吹山」 第15班 田中 茂巳



「水滴 下原公園」 第17班 大西 守



<出題：山田規三生九段 珠玉の詰碁①>

詰碁 解答
黒先 白死

まず黒1のツケ、気付きましたか？ スッとこへ目が行くようになって下さい。白2に黒3のブツカリがポイント。黒7まで白死です。白6を7は黒6、白a、黒b。



「夜の散歩」 第4班 太田 武弘

独 自 事 業 紹 介

お墓掃除サービス

第10班 中井 安治

シルバーでお墓掃除を行なっております。今回私共の仕事の内容はお墓の通路の草引きが主な作業になります。四季おりおりに色々な姿を見せてくれます。



春はほんのりと明るい風の中「スミレ」や「タンポポ」が墓石のあちからこちらから可憐な少女の様に、ヤンチャ坊主の様に覗き見しています。どこかで新人の「ウグイス」危なっかしい声が聞こえてきます。もう半年もすれば一人前の声でなごませてくれるでしょう。外で作業する私共にとっては、夏場はまさに地獄です。お墓の前ですみません。入道雲がポデビルダーの容姿で鬼の如く立ち登り、木立の中からけだるい蟬の声、春にはやさしかった黄緑色の草も茎は太く背丈は高く、土も見えぬ程密に生えそよい、根は地中深く張めぐり、敵もなかなかのものとはいえ彼らに負ける訳にはいかず、全身滝の様に汗を流し水分補給時に休憩し、又作業に没頭の繰り返し。ようやく無事終了。誰一人の事故もなく、忘れ物、点検異常なく終了。

シルバーの格安印刷屋さん

第3班 村上千鶴子

格安印刷屋さん
のメンバーになつて半年が過ぎました。



パンデミックの中でしたが、年末には年賀状作成・印刷、三月には原稿70ページのデータ入力というお仕事をいただきました。入力は数人の共同作業で、お互いにわかりにくい箇所の質問をしたり、校正したりしました。原稿は自叙伝のような内容でも興味深く歴史の勉強にもなりました。

格安印刷屋さんのは、メンバーそれぞれの得意分野を生かしたグループワークができる事にあると思います。この活動は去年東京からの引越先を豊中にしてよかつたと思ふ事の一つです。

これからどんなお仕事をみんなのできるのか楽しみです。

刃物研ぎ

コロナ禍、自宅でお料理をする機会も増えました。

きれいになった包丁でぜひおいしいお料理を！実施日は3・6・9・12月号の広報「とよなか」に掲載されます。あるいは当センターまでお問い合わせください。

教 室 案 内

「布小物製作講習会」

第2班 中西恵美子

新型コロナウイルス変異株が蔓延している日々、近隣の方がテレビに相手してもらい退屈していると言っておられると聞きます。近くを散歩しても解消しない…

私はシルバー人材センターにお世話になり三年目になります。布小物製作のパッチワークの作品を作る部門に挑戦しております。
針は持った事はあつてもパッチワークはした事はなく不安と好奇心の中参加させてもらいました。一針一針、先生や先輩の方に教えてもらいながら、長い時間かかって一作品が出来上がった時は、とても感動しました。でもめちやくちやな出来上りでしたが先生はやさしくほめてくださいました。次は何を作ろうかなと、意欲がわき続けています。まだまだ人様の前に出せる作品は出来ませんが、がんばってベテラン先輩の様なすばらしい作品を作りたいと思います。



先生を始め皆様もとても気さくな方々ばかり、楽しくお喋りしながら時を過ごせる幸せ、家に居ても針を持ちボチボチ作品に取り組み退屈せずに過ごせ

「編み物教室」

第15班 池田 紀子

以前、少し編み物をしていましたが、仕事が忙しくて毛糸もそのままになっておりました。そろそろ仕事も減らして趣味で編み物教室に通いたく、四年前にシルバー人材センターに入会いたしました。ところがシルバーの仕事を引き受けたら月曜日の教室のある日と重なり、二年間位はなかなか行けなかつたのですが、仕事の曜日を変更して頂き、現在は編み物が出来る様になり嬉しく思っております。いつも10名位は来られ先生を始め皆さんと和気あいいで楽しんでいきます。

コロナ禍、家にこもっている時、暇つぶしとボケ防止に手先を動かしております。コロナ禍が終息してマスクなしで安心して暮らせる日が早くきますように願っています。



昨年発足した独自事業の紹介です

独自事業 シルバーの格安印刷屋さん スマホ&パソコンらぼチーム



私たちが若い頃、見たこともなかったデジタル機器スマートフォンが、今では情報のライフラインになりつつあります。

でも「自分にはスマホを使うのはムリだ」「スマホは難しい、面倒」「使う気になれない」と考えておられる方、まずは手に取って、触れて、操作に慣れて、デジタル化に取り残されないよう頑張ってみませんか。私たちは講習を通じて、受講された方が便利に使えるようになるまでお手伝い致します。



概要

発足年：2020年
会員数：14名

(2021・7月現在)

活動日：主に火曜日、木曜日
活動内容：スマホ講座開催

スマホ・パソコン講師派遣・訪問レッスン
持ち込み&出張サポート・出前講座

実績：スマホ講座講師派遣

11回

自主講座 5回

★講座募集は『広報とよなか』に掲載★

チーム会員が講師として活動します

総務省の「利用者向けデジタル活用支援推進事業」を当シルバー人材センターが受託し、各講座に講師として参加します。基本講座く応用講座・相談会まで市民向け講習会を多数実施し、高齢者に寄り添った分かりやすい講習会を目指します。

講師の思い

第2班 鷹井 章子

スマホが使われ始めて十数年。今やすっかり携帯がスマホに置き換わり、使えるのが当たり前の時代になりました。私が講師になったのは7年ほど前のこと。当時、高齢者対象のスマホ&タブレット講座の講師募集があり、応募したのが始まりでした。

ほかの講師とともに、「豊中市立生活情報センターくらしかん」などでスマホ&タブレット講座を開催し、昨年度よりシルバー人材センターの独自事業の講師として活動させていただいております。

講師をしていてやりがいを感じるのは、「へえ、そんなことができるの」とか「わかるようになってうれしい」などの言葉をかけてもらう時。人に喜んでもらえるのは何よりうれしく、今後もスマホ操作に困っているシニアの方のお手伝いしていけたらと思っています。

＜ご質問の多い用語＞

アイコン：操作内容を示す絵（例）カメラのアイコン

アカウント：コンピューターを利用したり、インターネット上のサービスを利用したりするために必要な個人を特定するための会員名のようなもの

インストール：便利なソフトをスマホで使えるようにする（例）防災・カレンダー・電卓など

スマホ決済：現金不要のスマホで支払い（例）PayPay、楽天ペイ、WAON、LINEPay など

Wi-Fi（ワイファイ）：無線（電波）でネットワークに通信できる機能



設立 40 周年記念誌制作中！



豊中市シルバー人材センターは昭和 56 年（1981 年）6 月に設立総会が開かれ、今年度 40 周年を迎えました。節目の年に『40 周年記念誌』を今秋発行の予定です。

記念事業のロゴマークを作ろう！

昨秋、「事務局だより」で公募したところ、多数の応募者の中から最年少の林さんより提出された優しく素敵なおロゴマークが採択されました。

コンセプト	シルバー人材センターに関わる全ての人々の力で広がる幸せ
作者からの一言	全体的にぬくもりのある愛情をたっぷり込めた作品にしました

編集のしおり

前理事長の高塚準一郎様から、ふれあい編集チームに手紙が届きました。ぜひ会員の皆様にも読んでいただきたいと思い、高塚様のご了承を得て掲載します。

『ふれあい70号、有難う御座いました。コロナ禍の中で、ご苦勞様でした。』

今回特に印象に残ったのは、救徳永美恵子さんの「朝はいつも新しい」のエッセイです。徳永さんとは同じ時期に理事を務めていましたので、大変よく知っています。

文章も巧みでしたし、高齢にもかかわらず本当に一生懸命シルバー人材センターの為に尽くされた方でした。

お一人で住まわられていて誰に看取られることもなく、突然死されたことを思い出します。ご冥福をお祈り申し上げます。

また田辺君の訃報、今朝、中井事務局長が電話で知らせてくれました。64歳という若さで残念ですし、現役の職員の訃報は初めてです。臍臓がん

だったそうで、見つかった時はすでに手遅れで、2か月の闘病だったそうです。

今日の豊中市シルバー人材センターの基礎を作った人ですので、惜しんで余りある人です。ご冥福を祈ります。

令和3年1月27日

高塚 準一郎

ふれあい編集チームは、現在6名の会員と2名の職員により構成され、機関誌「ふれあい」の作成に当たっています。田辺光廣さんは、長年にわたり、ふれあい編集のサポートをして頂きました。

また、ふれあいの編集にかかわらず、ふれあい49号から53号の編集委員長を務められました武井利雄さんが、昨年12月に亡くなされました。

武井さんは、ふれあいでの活躍だけでなく、カラオケ同好会を立ち上げたり、長年シルバー人材センターの役員として「安全・適正就業」の分野でも活躍されました。

特に交通安全のボランティア活動の先頭には、いつも武井さんの姿がありました。

田辺光廣さん、武井利雄さんのご冥福をお祈りします。

ウイズ コロナ

昨年1月、新型コロナウイルスによる、中国武漢市の都市封鎖、同じく2月、豪華クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」集団感染。

クラスター発生、マスク不足、何か遠い昔のような感じがあります。

そして今年も緊急事態宣言、まん延防止等重点措置などなど。

手洗い・マスクの着用、不要不急の外出移動は自粛、3密の回避、などなど。

ワクチン接種は終わられましたか？マスクなしの生活が待ち遠しいですね。

今回も新型コロナウイルスの影響で、1か月遅れての発行になりました。

ふれあい

編集チーム

和仁古 洋



放置自転車等撤去作業を取材して

ふれあい編集チーム 百地文代・戸坂昭雄



私は“ふれあい”帽子

今回の取材は駅周辺の放置禁止区域内・外の放置自転車に対し啓発指導を実施し、更には当該自転車等の移動作業の紹介です。

チームの構成は業務全般を執り行う3名のリーダーと、撤去作業に携わる5名の撤去班、計8名です。

豊中市では、通行機能、防災活動、都市の美観等の確保



を図りもって市民の良好な生活環境の保全に資する事を目的として駅周辺の地域を「放置禁止区域」と指定し、区域標示、標識を設置しています。にも拘らず不法駐輪は絶えません。禁止区域に放置してある自転車等に、警告札を貼り、その周辺を広報車で移動を呼びかけるなど指導・啓発した後に撤去し、運送会社のトラックに積み込み保管所へ運ぶのが仕事です。

撤去に回る駅は、緑地公園・桃山台・千里中央・少路・柴原阪大前・石橋阪大前・螢池・豊中・岡町・曾根・服部天神・庄内・神崎川。駅周辺以外

は、豊中市の指示で撤去作業を行ない、年間の作業日は220日にもおよびます。作業されている会員さんに伺いました。



警告札を貼っているところ

《撤去の際、気を付けていることは》

《通行者や車等に留意し、撤去自転車等にも傷をつけないよう、自身もケガをしないようにしている》

《チェーンで繋いでいる時は》

《切断して運ぶ》

《作業日は決まっています》

《豊中市と協議の上、決定している》

《撤去作業中に引取りに来た場合は》

《放置しないよう注意をして返却する》

《体力が必要ですね》

《体力維持の為、筋トレ・体操・ウォーキング・ジョギングなどしている》

前を見渡す時、良い仲間に出会えた事

《取材を終えて》

取材に伺った曾根駅前では、2名の会員さんと運送会社の方2名、警備員1名で啓発・指導の準備をされていた。放置禁止の看板は駅前の大型スーパー入口付近にあり、その前に停めてある、自転車・原付に黄色の警告札を貼り、広報車や館内放送で移動するよう呼びかけられます。そうすることにより、不法駐輪の自転車等は次々に自移動され、みるみるうちに安全で綺麗な歩道になりました。豊中市内13駅で啓発・指導・移動（保管）を行なっておられるとの事、ご苦労さまです。

